



ふくしんどりい

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No.20

2015年10月発行

親善友好都市提携25周年～成熟の交流へ 豪州ペンリス200年祭に出席



◀ペンリス200年祭祝賀会オープニングでペンリス市で製造する「豪酒」の鏡割りする3市の市・協会関係者の皆さん

8月4日から10日にかけて、山田市長を団長とする白山市友好訪問団がオーストラリア・ペンリス市を訪問しました。これは、昨年の親善友好都市25周年でペンリス市長に訪問いただいたことへの答礼と、ペンリス200年祭の祝賀行事に参加するため、ペンリス市から招待を受けて訪問しました。西川寿夫市議会議長と福田裕白山市国際交流協会長及び公募参加の市民訪問団等14名が訪問しました。滞在中は、静岡県藤枝市の皆さんとともに、ペンリス200年を祝うとともに、3市の一層の友好を誓い合いました。



▲ペンリス市と藤枝市の30周年、白山市との25周年及びペンリス200年を記念して、3市合同の記念植樹(左から、山田白山市市長、ファウラーペンリス市長、栗田藤枝副市長)

C・O・N・T・E・N・T・S

- 特集 親善友好都市提携25周年・
ペンリス200年祭訪問 1～3
- 青少年ホームステイ交流..... 3～4
- H.I.A. だより 5
- 国際交流サロンのページ..... 6～7
- H.I.A. からのお知らせ 8

特集

親善友好都市25周年・ペンリス200年祭訪問

ペンリス200年祭祝賀会

ペンリス200年祭祝賀会は、ペンリス市から、これまでに交流の深い藤枝市と白山市とともにお祝いをしたいとの強い希望で開催され、日本の政府機関関係者、藤枝市・白山市訪問団、ペンリス市関係者等総勢150名が出席しました。



▲ペンリス200年のお祝いに、藤枝市と白山市の両訪問団で唱歌「ふるさと」を心を込めて合唱しました。



▲祝賀会であいさつする山田市長。200年の間に、素晴らしい成長を遂げたペンリス市への祝辞と両市の一層の友好を約束しました。



▲ペンリス国際友好委員会のジャッキー・グリーン会長（左）に白山市国際交流協会からの版画の記念品を贈呈する福田会長



▲自治体国際化協会シドニー事務所の職員と3市の協会関係者の皆さん



▲ペンリス市は日本酒製造の地です。白山市からも菊酒5銘柄を持参し、PRしました。



▲来賓で出席された高岡正人在シドニー日本国総領事のごあいさつ（写真左）とアトラクションでのアボリジニ原住民によるディジェリドゥーの演奏（写真右）

ペンリスハイスクール訪問

滞在中に、本市の高校生が交流を行うペンリスハイスクールを訪問し、今後の交流について意見交換したほか、日本語クラスの生徒たちによる漫才や歌、ピアノ演奏による歓迎を受けました。



▲マックフェイル校長（前列右から4人目）とロバートソン教頭（左端）の出迎えを受ける白山市訪問団



▲男子生徒による日本語の爆笑漫才（写真上）と両国の国歌を披露する日本語クラスの生徒たち（写真下）



▲バンドナを締め、出番を待つ漫才コンビ「熱いボーイズ」の2人

国際交流協会からは、福田会長をはじめ9名の協会の皆さんが参加し、ペンリス国際友好委員会の会員宅でホームステイを行うなど市民交流を深められました。団員のお一人の池田利昭さん（明島町）に感想を寄稿していただきました。

ペンリス200年祭訪問団に参加して

池田 利昭

私が訪問したペンリス市は大都市シドニーのいわゆるベッドタウンとして発展した町です。伝統を大切にしながら、未来に向かって前向きに進もうという意欲がよく伝わって来る記念行事がいくつもありました。市創立200年を記念する特別な祝典ということで、白山市からは山田憲昭市長、西川寿夫市議会議長を先頭に14名の市民がお祝いに駆けつけました。ペンリス市側もロス・ファウラー市長を中心に市を挙げて歓迎と親善の行事を企画してくださっていました。

交流協会のジャッキー・グリーンノー会長（市議会議員）に心のこもった数々のもてなしに感謝の意を伝えると、「私たちが白山市を訪問した際には、もっとよくして下さいましたよ。」と笑顔で答えてくれました。親善友好都市としての25年間の積み重ねを実感しました。

歓迎会や記念植樹のセレモニー、200年記念晩餐会では繰り返し、オーストラリア先住民に対する敬意と歴史上の過ちを繰り返すまいとする決意が語られたことも強く心に残りました。ホームステイ先のニール・チェックリーさんに、小学生の頃「白豪主義」を習ったと伝えたところ、「私たちの国は1973年に多民族国家へ変わろうとみんなで決めて、それを実行してきています。」という答えが返ってきました。

みんなで決めたことだからやっという姿勢に感銘を受けました。正の遺産だけでなく、負の遺産をも正視して

受け継ぎ、乗り越えて行こうという未来志向は日本も学ばなければならないことだと思いました。

今回のペンリス訪問では国際交流、相互理解がどれほど大切か身をもって実感することができました。どこの国にも家庭があって、家族がいて、仕事があって、懸命に生活しているという、当たり前の感覚を大切にすることが幸福や平和の基礎となると思います。このような素晴らしい機会を与えてくださった白山市国際交流協会の皆様、ペンリス市の皆様に心から感謝いたします。



▲ペンリス市で市民交流を深めた市国際交流協会会員の皆さん（後列右から2人目が池田さん）

青少年ホームステイ交流

～1都市へ派遣、2都市から受け入れを行いました～

オーストラリア・ペンリス市へ16名の高校生を派遣



▲日本語クラスに参加し、英語と日本語で会話を楽しみました。



▲ファウラーペンリス市長（右端）を表敬訪問する白山市の高校生訪問団



▲白山市の高校生16名と引率者2名の一行は7月24日から8月4日にかけてペンリス市を訪れました。現地では、ホームステイしながら毎日ペンリスハイスクールに通い、同校の生徒の一員のようになりました。（グレーのパーカーを着ている生徒が白山市の生徒です。）

青少年ホームステイ交流

イギリス・ボストン町から19名の中学生が来市

ボストン町生徒19名は7月12日から23日にかけて、市内15家庭で11泊12日のホームステイを行いました。期間中、みかわこども園、朝日小学校、美川中学校、北星中学校等を訪問し、たくさんの人々と交流を深めました。



▲各学校訪問で日本文化を体験するボストン町中学生



▼美川地域の茶道グループ美香和会の皆さんと茶道体験（左下）
浅野太鼓でワークショップ（右下）



▲ホストファミリーデーは、JA白山のご厚意により、手取支店において納涼会が開催されました。



▲さよならパーティーでは、ホストファミリーへ“サンキューカード”の贈呈やボストン町生徒のダンスと歌の披露が行われました。

中国溧陽市から中学生10名が来市

溧陽市生徒10名は7月30日から8月5日までの7日間、滞在しました。市内で2泊3日のホームステイを行ったほか、松任中学校生徒会や金城大学留学生と交流しました。溧陽市の中学生とのコミュニケーションは英語で行われ、流ちょうな英語に白山市の中高一も刺激を受けたようでした。



◀松任中学校を訪問し、生徒会の皆さんと交流を深めました。茶道交流を行った後、お互いの学校生活について、英語で意見交換をしました。



▶市日中友好協会のご協力により、国際交流サロンで福笑い、折り紙などの日本の遊びを楽しみました。

溧陽市政府関係者も来市

蔡金龍副市长や王勤月教育局副局长をはじめ溧陽市政府関係者5名が、中学生と一緒に来市され、市長と懇談を行ったほか、市内の企業を視察しました。



▲溧陽市政府訪問団、溧陽市中学生訪問団合同で市長表敬を行いました。

H.I.A. だより

28th JAPAN TENT 白山市プログラム 8月20日(木)～23日(日)

今年は、26の国と地域から55名の留学生が、本市を訪れ44家庭でホームステイし交流を深めました。

白山市プログラムでは、和太鼓と水引細工の日本文化体験を行いました。夜は、留学生とホスト家庭が集まって交流パーティが開催され、留学生の皆さんの色鮮やかな民族衣装の披露やお国自慢の踊りで盛り上がりしました。



▲和太鼓体験では息の合った演奏ができました。



▲留学生とホストファミリー全員で、ハイ、チーズ！



▲個性豊かな水引ストラップが完成。



◀交流パーティでは、タイの遊び歌や民族衣装の披露がありました。子どもたちもステージに上がって一緒に楽しみました。

JALスカラシップ 白山市プログラム 7月6日(月)～7日(火)

JAL 財団が主催する国際交流事業で来日したアジア・オセアニア地域の大学生 24 名が本市を訪れ、日本文化に触れました。1 日目は獅子吼高原を訪れた後、鶴来地域を散策し、昔ながらの醸造業について学びました。2 日目は鳥越地域でそば打ちを体験した後、鳥越公民館で、市俳句協会の瀬干千恵子会長と浜本寛理事長から俳句の手ほどきを受け、斬新な感性で白山市の感想や家族への想いを俳句にしました。



▲しょうゆや味噌の作り方について熱心に聞き入る学生たち



▲最優秀賞に選ばれた句「青葉見て母の面影呼び起こす」を詠み上げるグエン ヴィ パオさん



▲みんなそば打ちを楽しんでいました。自分で打ったそばはおいしくいただきました。

1年間よろしくお祈いします

白山石川ロータリークラブ交換留学生

白山石川ロータリークラブが受け入れるカナダ・オンタリオ州出身のダニエル・マッテスさんが来市あいさつのため、8月25日、山田市長を表敬訪問しました。日本に関心を持つマッテスさんは、1年間、会員宅にてホームステイをしながら、松任高等学校に通学します。



同じく、白山石川ロータリークラブが派遣する交換留学生として、埴岡勇太郎さんもカナダでの1年間の留学を前に、出発あいさつのため山田市長を表敬訪問しました。

JETのひろば

新しく着任しましたリンジーです！

Lindsay Ohlemeier

リンジー・オーレマイヤー

(米国ミズーリ州・セントルイス市出身)

Q：日本でどんなことにチャレンジしたいですか？

A：剣道を習いたいです。伝統的な日本のスポーツを学んで、心と体を強くしたいです。

Q：好きな言葉は何ですか？

A：“Whatever it is you’re seeking won’t come in the form you’re expecting.” –Murakami Haruki (村上 春樹)

〈白山市のみなさんへメッセージ〉

私を白山市に温かく迎えてくださり、ありがとうございます！皆さんと一緒に活動したり、白山市の子どもたちに教えたいことができることがとても楽しみです。どうぞ気軽に私に話しかけてください。私も日本語で話せるように頑張ります！



白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間 9:15～18:00 (2月から開館時間が変更になりました)
 休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)
 場所 〒924-0872 白山市古城町2 (松任図書館向かい、松任文化会館横)
 TEL/FAX 076-274-3371
 E-mail misalon@asagaotv.ne.jp HP <http://www.asagaotv.ne.jp/~misalon/index.html>
 Facebookで、日々のサロンの様子をアップしています！ぜひご覧ください！
 (サロンHPからもFacebookへ入れます)

上半期の事業部会活動を紹介します。事業部会は部会員の皆さんが企画し、実施する活動です。

松任城址公園春まつりに参加 4月19日(日)

今年は、本場中国の水餃子を販売しました。前日までに手作りしてくださった餃子の数は、なんと1400個！！お祭りが始まるころから雨も降り出し、肌寒い中でしたので、温かい水餃子は大人気でした。

山田市長さんからも、「とてもおいしい！」と喜ばれました。毎年、市民の方と交流できるこのお祭りは、外国の方にとってもとてもよい機会です。

来年はどこのお国料理が食べられるか、お楽しみに！
 (共生交流部会)

市ノ瀬ビジターセンターへバス研修

5月24日(日)

白峰の市ノ瀬ビジターセンターでは、参加者34名がグループに分かれて、自然解説員の説明を聞きながら、周辺を散策しました。展望台からは白山がきれいに見え、感動！ギターを持参した参加者とともに、お弁当のあとは日本語の歌を歌いとても盛り上がりました。リフレッシュした1日となりました。
 (共生交流部会)



わいわいクラス 安全講習会 7月19日(日)

白山警察署の署員をお招きし、「交通ルール」「在留カード」についてお話していただきました。特に自転車のルールが母国と違っていること、日本では二人乗りも禁止で罰金がかかることに驚いていました。安全だと言われている日本でも自転車の盗難は多く「必ず、二重ロックをお願いします。」と呼びかけられました。また、「在留カード読み取り装置」も持参され、偽造カードについてもお話されました。知らない言葉をサポーターや先輩外国人に聞きながら日本のルールについて学ぶ良い機会となりました。

(日本語部会)



▶署員の話真剣に聞く参加者たち

バーベキュー交流会

7月26日(日)

CCZ海浜公園の広場で行われたバーベキューには、外国人、日本人合わせて約70名の皆さんが参加しました。今回はカンカラミュージシャンの方も飛び入り参加し、外国人の皆さんともたくさん歌う事ができました♪やはり盛り上がったのは、輪踊りから始まったスイカ割りです！楽しそうな様子を見ていたお隣のテーブルの方から、スイカの差し入れがあったほどでした。

お手伝いいただいた部会員の皆さん、ありがとうございました！

(部会全体)



国際理解講座 “世界の女性たち”

6月28日(日)

近年、偏見の目で見られがちなイスラム圏にスポットを当て、シリア・モロッコに青年海外協力隊として派遣されていた中川智恵さんをお招きし、赴任先でのお話とハラール料理(イスラム法上で食べる事が許されている食材や料理)教室を行いました。ヒジャブ(イスラム教徒の女性が頭に被るベール)の巻き方の体験も行われ、お話や体験を通して、イスラムへの理解が一層深まりました。また、今回のテーマは“女性”に焦点をあてており、ウガンダに派遣されていた国際交流サロンの小堀香奈職員も同国の女性についてのお話をし、普段聞くことのあまりない国々の紹介に、参加者の皆さんは興味深く聞き入っていました。

(国際理解部会)



▲イスラムの衣装を体験する参加者の皆さん

産業能率大学番田ゼミ インターンシップ受け入れ サロンで部会員やALTの皆さんと話し合い

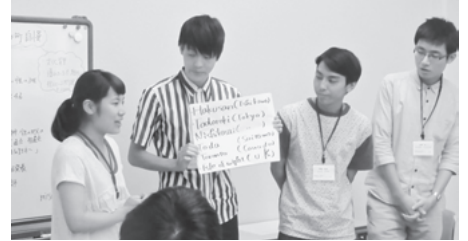
8月24日から9月2日まで、市国際交流協会では、産業能率大学（東京都）の番田清美准教授とゼミ学生12人のインターンシップの受け入れを行いました。テーマはインバウンド誘客策とし、白山市に外国人を呼び込む観光プランの提案を行いました。期間中、国際交流サロンにて、通訳翻訳部会員や市ALTの皆さんとグループに分かれ自分たちのホームタウンを英語で紹介し、それぞれの文化的背景、良いところや課題を話し合い、理解を深めました。

学生の皆さんは、この期間中、自分達の足で精力的に市内をリサーチし、観光プランをまとめあげました。最終日には、福田会長をはじめ滞在中に交流のあった方や協会の部会員の皆さんがたくさん見守る中、発表会が行われ、どのグループも各地域の魅力を盛り込んだ素晴らしいものとなりました。私たちの町がこんな素敵な観光スポットになるということを教えてもらったような気がします。連日、サロンや隣の文化会館に詰めて、とてもハードな夏休みを白山市で過ごされた学生の皆さん、また帰って来る日を待っています。

(通訳翻訳部会)



▲大学生、部会員、ALTの皆さんでトークセッション



▲英語で発表する大学生たち

最近の日本語教室

近年は、ベトナム人実習生が増え、日曜日にはたくさんの実習生でサロンがいっぱいになります。外国人の皆さんは、同じ国同士、横のつながりがとても強く、遠くは加賀市やかほく市からの実習生もサロンへ勉強にやって来ているほどです。

ある雨の日曜日、隣の喫茶店、檜の木モックさんで展示の準備が行われていました。2人の日本人レディーが、重い作品を運ぼうとしているところを、ベトナム人実習生たちが、率先して手伝いをしてくれました。礼儀正しく思いやりのある行動に、レディーたちは感激!!とても感謝されていました。ほっこりした、ある日曜日のエピソードです。

サロンは日本人との交流の場にもなっています。

日本語サポーター養成講座スタート

9月12日（土）から、日本語サポーターを育成する講座が始まりました。11名のサポーター希望の皆さんが、サロンで勉強しています。講座は全12回コースで、文法や交流型などを織り交ぜた「白山市型」の内容となっています。

(日本語部会)

日本料理教室

9月30日（水）

中国人、台湾人女性が参加し、白山市食生活改善推進員の皆さんに、おはぎと、きゅうりの昆布和えを教えていただきました。

まだ来日して間もない方は、おはぎを見た事も食べた事もなく、まん丸のおはぎを作ってお団子のようにになってしまう方も！しっかりと形もサポーターさんに教わり、きれいなおはぎが出来上がりました。子どもたちがおはぎ大好きで、しっかりと作り方を覚えて来てね！と言われてきたというママさんもいらっしゃいました。今日習ったおいしい日本料理をぜひお家でも披露してみてください。

(共生交流部会)



技能実習生に

インタビュー!!

日曜日のサロンは外国人の技能実習生で賑わいます。勤める会社や国が違って、母国を離れて勉強する仲間同士すぐに仲良くなります。そんな実習生たちにインタビューしてみました！

日本語で好きな言葉はなんですか？

「心」「愛してる」「恋愛」
「かわいい」「良かったね」
「ありがとう」「一期一会」
「優しい」「夢」「自分の名前」
「母」「すいません」



友だちの輪

(外国人市民を紹介するコーナーです)

グエン・ヴァン・ハーさん
ファム・テユイ・ズンさん(奥さん)
(ベトナム出身)

私はハーです。
ベトナムのエンジニアとして白山市で働いています。今年の4月にベトナムに帰って結婚しました。

先週、うちの嫁を連れて来日しました。週末、私と妻は生活および仕事のために日本語を上達するようにサロンに行って日本語を勉強します。私にとってサロンは日本語を勉強することではなく、いろいろな国の友達ができ交流するところです。



H.I.A.からのお知らせ

参加者募集

ハロウィンデー ～ハロウィンを楽しもう～

子供
対象

【主催：国際交流サロン・松任図書館・松任児童館】

日時：10月24日(土)午後1時～4時まで

内容：

13：00～14：00 松任児童館でかぼちゃバッグ作り

14：00～14：30 松任図書館で英語の絵本の読み聞かせ

14：30～16：00 ALTと仮装パレード(サロン～松任駅)

定員：30名程度

お問合せ：松任図書館(TEL 274-9877)、国際交流サロン

「日本語クラス わいわいカフェ・くれよんカフェ」 サポーター募集!

たくさんの人と会話をしたいという日本語学習者の声に
えるために、日本人のサポーターを募集しています。

特に日曜日のサポーター大歓迎です。若い元気な外国人に
会いにきてください。

《わいわいカフェ》

毎月第3日曜日 13：30～15：00

最終金曜日 10：00～11：30

《くれよんカフェ》

(子育て中の外国人ママを対象にした会話クラス)

奇数月第2水曜日 10：00～11：30

※詳細はサロンにお問い合わせください。

第21回国際フレンドシップアート展 テーマ「私の好きなふるさと」

白山市の生徒と、親善友好都市の子供たちがテーマに沿っ
て撮影した写真を展示します。(出展都市：イギリス・ボス
トン町、オーストラリア・ペンリス市、中国・深陽市、ド
イツ・ラウンハイム市、静岡県・藤枝市、白山市)

会期	会場
10月16日～10月30日	鶴来総合文化会館クレイン
10月30日～11月27日	レッツホールつるぎ
11月27日～12月11日	松任図書館1階 エントランス
12月11日～12月25日	国際交流サロン
1月13日～ 1月26日	美川コミュニティプラザ
1月27日～ 2月10日	交流センター1階 シティーホール

E-mail登録にご協力をお願いします

会員の皆様へのイベントのご案内や、サロンからのお知らせが
届きます。

Email登録先：misalon@asagaotv.ne.jpへ、ご住所、お
名前の明記とE-mail登録希望と書いて、送信ください。

世界の料理教室

保育室
あります
(予約要)

料理を通して異文化体験しましょう。

【中国料理】

日時：11月12日(木)午前10時～午後1時ごろ

場所：鶴来保健センター

講師：村本 福成さん(中国出身)

【オーストラリア料理】

日時：11月15日(日)午前10時～午後1時ごろ

場所：福祉ふれあいセンター

講師：サラ・ミドーリさん(市ALT・オーストラリア出身)

参加費：各500円(協会員)、700円(非会員)

定員：各20名(申し込み順)

持ってくる物：エプロン、三角巾、手拭きタオル

※保育室希望の方は、10月26日(月)までにお申し込みください。

金城大学中国人留学生ホームステイ 1泊2日 ホスト家庭募集!

金城大学に通う中国人留学生を受け入れてくださるホスト
家庭を募集します。

日時：11月7日(土)午後2時～8日(日)昼食までの1泊2日

※8日の昼食終了後、解散となります。

募集の申込み・問い合わせは、

国際交流サロンまたは国際交流室まで
TEL 274-3371 TEL 274-9520

年忘れ! 国際交流の集い2015〈予告〉

日時：12月13日(日)午前11時30分～

場所：松任公民館軽体育室 詳細は、後日ご案内します。

※一緒に、集いの内容を企画して下さる協会員の方を募集
しています。サロンまでお申し出ください。

編集後記

10月24日に行われるハロウィン行事も、今年で3回目となりま
した。魔女やドラキュラ、お姫様など、毎年さまざまな衣装を
着て参加してくれる子どもたちのために、今回はサロンで「仮装
パレード」を企画しました。ALTの先生たちや外国人住民の皆さん
と一緒に松任駅周辺を歩いて、ハロウィンと一緒に楽しみましょ
う! たくさんのお子さんをご参加をお待ちしています。

発行 ■ 白山市国際交流協会(Hakusan International Association)

事務局 / 白山市役所観光文化部国際交流室

TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9546

E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp